

第 13 回家畜感染症学会学術集会の開催案内

第 13 回家畜感染症学会学術集会が下記の通り開催されますので、ご案内します。

記

1. 日 時：2023 年 12 月 9 日（土）、10 日（日）
2. 会 場：東京大学農学部
〒113-0032 東京都文京区弥生 1 丁目 1-1
3. テーマ：DOHaD とゲノム科学による次世代の家畜感染症制御
4. 開催方法：対面ならびに Zoom によるハイブリッド形式
5. プログラム

【2023 年 12 月 9 日（土）13:30～17:30】

- 1) 大会長挨拶
猪熊 壽（東京大学）
- 2) 基調講演
 - ① DOHaD 学説に基づいたゲノム医療・エピゲノム医療の最前線
秦 健一郎（群馬大学）
 - ② One Health における DOHaD 学説に基づく次世代の家畜生産と感染症制御
後藤 貴文（北海道大学）
- 3) 情報提供
ゲノミック評価による牛群改良事例と感染症耐性の解明に向けて
山本 洋平（敷島ファーム）
- 4) 総合討論
- 5) 家畜感染症学会活動報告
- 6) 意見交換会

【2023 年 12 月 10 日（日）9:00～16:30】

- 1) 第 12 回最優秀賞受賞者講演
黒毛和種哺乳子牛における超音波検査を用いた潜在性呼吸器病の診断と抗菌薬治療効果
前田洋佑（北里大学）
- 2) 一般口演（10 題程度募集）
- 3) ランチョンセミナー
- 4) 疫学に関する全国アンケートシンポジウム
 - ① 疫学に関する全国アンケート結果報告
蒔田 浩平（家畜感染症学会事務局、酪農学園大学）
 - ② 畜産のために疫学ができること
蒔田 浩平（酪農学園大学）

③ 家畜衛生分野における都道府県職員向け獣医疫学研修の紹介

早山 陽子（農研機構動衛研）

④ 岐阜県における豚熱ワクチン対策への疫学的手法の活用事例

桑田 桂輔（岐阜県中央家保）

⑤ 総合討論

6. 参加費：正会員・賛助会員：4,000 円

非会員：6,000 円、学生：無料

7. その他：

※開催時刻は 2023 年 9 月 25 日時点の予定であり、多少変更する可能性があります。

最新の情報は、学会 HP をご確認ください。

※参加には事前登録と事前入金が必要です。

※参加登録、事前入金締切り：2023 年 11 月下旬